二葉幼稚園　園のたより　2023年 3月

3 月 の 聖 句

つよく　おおしくあれ

ヨシュア1章6節

3月のさんびか

きゅうこんのなかには

こどもさんびか　かいていばん135

信じる

「 若き日に、あなたの造り主を覚えなさい」

3月になり、本格的な「春」がもうそこまで来ています。子どもたちはもちろんのこと、大人たちにとっても、心躍る季節がやってきます。太陽のひかりが日に日に力強くより明るくなり、暖かくなって草花や木々がいっせいに芽を出し、花をさかせ、鳥たちのささやきがにぎやかに、そして虫たちも元気に飛び回ります。子どもたちが、草花を大切にし、動物たちをいとおしむ優しい心を持って成長していくこと、さらに人を愛し、人に愛される子どもに育っていくことは、ご家族のみなさまや幼稚園教育にかかわる私たちの願いです。

キリスト教保育では、教育の基本を聖書の言葉に置いています。旧約聖書の「創世記」では、神さまが天地を創造し、あらゆる動物と植物を造り、さらに人を造って、動物や植物を支配せよと命じられたと記しています。「支配」するとは好き勝手にしてよいということではなく、神さまが造られたものを大切に守り育てることを神さまから託された、ということです。だから、動物や植物を愛し、守り育てることは、私たちが神さまからいただいた大切な「おやくめ」でもあるのです。

さらに、神さまは人をお造りになったと聖書は記しています。わたしだけでなく全ての人を造られ、今も愛しておられると。となりの人も、私と同じように神さまに造られ愛されている。わたしたちがひとを愛し、愛される理由はここにあります。

「若き日に、あなたの造り主を覚えなさい」という言葉は、旧約聖書（伝道の書12章1節）に記され、私が日曜学校に通っている時に教えられた言葉です。二葉幼稚園の理事長として、幼稚園教育の一端に関わらせていただいている中で、幼稚園教育において大切な言葉ではないかと思い起しています。

次年度より、以前のように伊丹教会牧師が二葉幼稚園の理事長を務めます。今年度をもちまして、私は理事長職を退任いたしますが、今後は新たな形で二葉幼稚園を支えていく所存でございます。私たち二葉幼稚園教職員・理事者は、子どもたちが春を迎えて、ますます成長していくことを信じて、今後も幼稚園教育に力を注いでいきます。

卒園児におかれましては、ご卒園・ご進学おめでとうございます。
在園児におかれましては、ご進級おめでとうございます。
皆さまの前途が祝福されますよう、陰ながらお祈り申し上げます。

二葉幼稚園理事長　　福島　元